

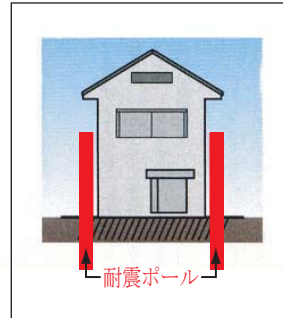
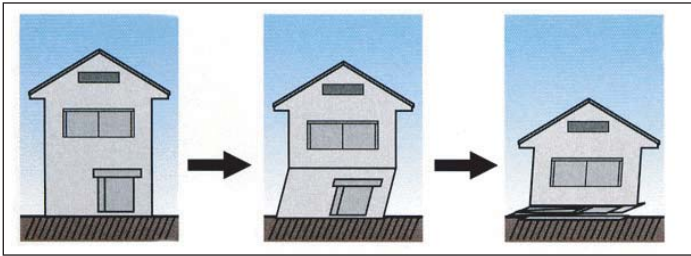
# 木造住宅の外部耐震補強工法「耐震ポール」

シーク建築研究所の『耐震ポール』は、木造住宅・耐震対策の方法として高い評価を頂いています。

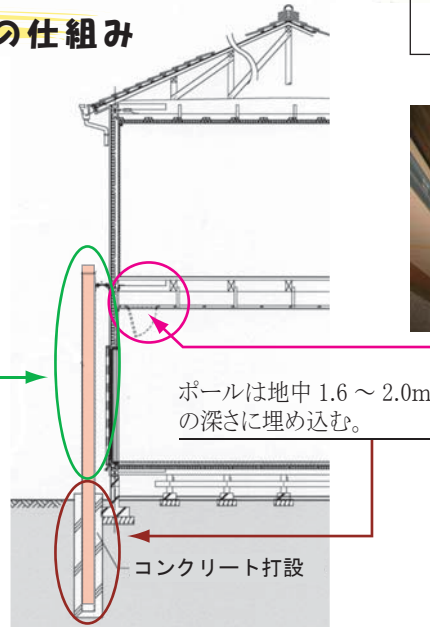
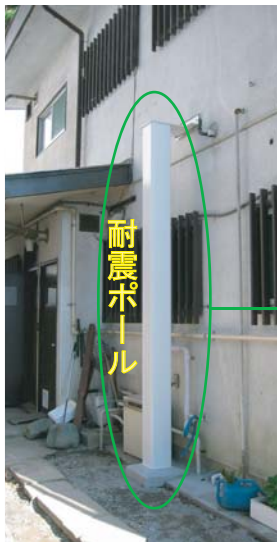
- 2001. 11 静岡県主催 TOUKAI-0 技術コンクール ..... **最優秀賞**
- 2003. 03 独立行政法人 建築研究所主催 構法技術コンペ ..... **優秀賞**
- 2003. 10 住宅紛争処理支援センター主催 リフォームコンクール..... **総合部門優秀賞**
- 2006. 01 (財)日本建築防災協会・住宅等防災技術制度において  
「耐震ポール工法による木造住宅の外部耐震補強設計法」(DPA-住技-2) ... **技術評価取得**
- 2006. 02 東京都主催 “安価で信頼できる「耐震改修工法・装置」” ..... **選定事業者**
- 2007. 03 愛知建築地震災害軽減システム研究協議会より  
「木造住宅の外部耐震補強工法」(W-004) ..... **技術評価取得**

## ◆耐震ポールは...

建物の周囲に鋼製ポールを配置し、2階の胴差や梁などに緊結。地震時に水平力と転倒モーメントに抵抗。



## ◆耐震ポール 安全 の仕組み



鋼製ポールをアルミでカバー  
(JIS 規格の角型鋼管  
200×200, t=9 or 12 )

点検口 (ジョイント取付け時に  
建物内部に入ります。)

## ◆まとめ

- 1) 木造住宅の補強前後の耐震性評価は、財団法人日本建築防災協会の耐震精密診断に基づいて行います。すなわち、保有耐力診断法と時刻歴応答計算により「耐震ポールによる補強設計」を行います。
- 2) 30 ~ 35 坪程度の住宅の場合、4 ~ 5 本の鋼管耐震ポールの設置により、震度 6 強の地震に対して建物の倒壊を防止します。また、震度 7 の地震に対しては、お客様と協議の上、ポール 1 ~ 2 本を増加します。
- 3) 外部補強であるので、間取りや通風、採光、動線も変わりません。居ながらに工事ができ、工事期間は、実働 10 日程度です。
- 4) 2 階の耐力が不足する場合には、構造用合板により補強します。

## ◆耐震ポールの効果

